



この「家」には何かがある

スイート・マイホーム

窪田正孝
蓮佛美沙子 奈緒
中島歩 里々佳 吉田健悟 磯村アメリ
松角洋平 岩谷健司 根岸季衣
窪塚洋介

監督：齊藤 工
原作：神津凛子「スイート・マイホーム」(講談社文庫) 脚本：倉持 裕
主題歌：yama「返光」(Movie Edition) (ワーナーミュージック・ジャパン) 音楽：南方裕里衣

製作：島利健二郎 太田和宏 高見洋平 人見剛史 松下寿昭 鎌谷京子 福山雅治 エグゼクティブプロデューサー：福家康孝 新井勝博 プロデューサー：中村陽介 赤城聡
ラインプロデューサー：飯塚信弘 撮影：菅原明子(ASO) 照明：高田大輔 美術：金勝浩 録音：桐山裕行 装飾：山田好男 編集：高橋幸一 音響効果：安江史男 スクリプター：玉島みずほ
スタイリスト：高橋さやかヘアメイク：中山有紀 音楽プロデューサー：手田雅平 キャスティング：南谷 夢 助監督：足立 祐 制作担当：桑原 学
製作幹事・配給：日活 東京テアトル 制作プロダクション：日活 ジェンコフィルム 企画協力：ファミlico 製作：日活 東京テアトル 講談社 ライツキャッチ スターキャスト プルースパハウス
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(映画制作費助成事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
©2023 スイート・マイホーム 製作委員会 ©神津凛子 講談社

9.1 FRI
sweetmyhome.jp

SWEET MY HOME

a Takumi Saitoh Film

スイート・マイホーム

その「家」の秘密を知ってはいけな



窪田正孝
蓮佛美沙子 奈緒
中島歩 里々佳 吉田健悟 磯村アメリ
松角洋平 岩谷健司 根岸季衣
窪塚洋介

監督：齊藤 工
原作：神津凛子「スイート・マイホーム」(講談社文庫) 脚本：倉持 裕
主題歌：yama「返光」(Movie Edition) (ワーナーミュージック・ジャパン) 音楽：南方裕里衣

製作：島利健二郎 太田和宏 高見洋平 人見剛史 松下寿昭 鎌谷京子 福山雅治
エグゼクティブプロデューサー：福家康孝 新井勝博 プロデューサー：中村陽介 赤城聡
ラインプロデューサー：飯塚信弘 撮影：菅原明子(ASO) 照明：高田大輔 美術：金勝浩
録音：桐山裕行 装飾：山田好男 編集：高橋幸一 音響効果：安江史男 スクリプター：玉島みずほ
スタイリスト：高橋さやかヘアメイク：中山有紀 音楽プロデューサー：手田雅平 キャスティング：南谷 夢 助監督：足立 祐 制作担当：桑原 学
製作幹事・配給：日活 東京テアトル 制作プロダクション：日活 ジェンコフィルム 企画協力：ファミlico 製作：日活 東京テアトル 講談社 ライツキャッチ スターキャスト プルースパハウス
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(映画制作費助成事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
©2023 スイート・マイホーム 製作委員会 ©神津凛子 講談社

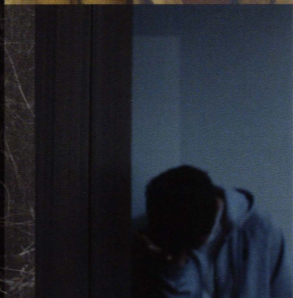
挑む 監督 齊藤工 × 主演 窪田正孝が
子測 不能のホラー・ミステリー

9.1 FRI
sweetmyhome.jp

Introduction

角田光代、石田衣良、伊集院静ほか選考委員の満場一致で小説現代長編新人賞を受賞し、話題となった神津凛子による禁断のベストセラー小説が遂に映画化。
監督を務めるのは、俳優であり初長編映画監督作『blank13』(2018)が上海国際映画祭アジア新人部門賞をはじめ国内外の映画祭で8冠を獲得した齊藤工。主演に窪田正孝を迎え、蓮佛美沙子・奈緒・窪塚洋介ら実力派俳優陣によって「家」を中心に様々な思惑と怪異がスリリングに折り重なる、これまでの常識を覆すホラー・ミステリー作品が誕生した。

新たに手にした「家」が発端となって、次々と巻き起こる謎と恐怖。何が偽りで、何が真実なのか——予測不能な衝撃のラストを目撃したら最後、あなたはもう家には帰れない。



マイホームを手にした一家に忍びよる恐怖——
その「家」に秘められた真実を知ってはいけない。
極寒の地・長野県に住むスポーツインストラクターの清沢賢二は、愛する妻と幼い娘たちのために念願の一軒家を購入する。“まほうの家”と謳われたその住宅の地下には、巨大な暖房設備があり、家全体を温めてくれるという。理想のマイホームを手に入れ、充実を噛みしめながら新居生活をスタートさせた清沢一家。だが、その温かい幸せは、ある不可解な出来事をきっかけに身の毛立つ恐怖へと転じていく。差出人不明の脅迫メール、地下に魅せられる娘、赤ん坊の瞳に映り込んだ「何か」に戦慄する妻、監視の目に怯えて暮らす実家の兄、周囲で起きる関係者たちの変死事件。そして蘇る、賢二の隠された記憶。その「家」には何があるのか、それとも何者かの思惑なのか。最後に一家が辿り着いた驚愕の真相とは？

Story

観る者すべてを惑わす驚愕のホラー・ミステリー。
それは、決して暴いてはいけない秘密。

